

募金する人、寄付を募る人もボランティア

赤い羽根共同募金がはじまります！



皆さんの善意が、福祉活動支援になっています（一部ご紹介）



子ども食堂やホームレス支援



地域福祉活動やふくし教育の推進



災害ボランティア活動の推進

今年も10月1日～12月31日に全国一斉に『赤い羽根共同募金』が始まります。

新型コロナウイルス感染症予防のため、対面でのボランティアを思うように活動できない日々が続いていますが、その中でも“募金”は気軽に地域福祉に関わる事ができるボランティアの一つです。

佐世保市内で集められた共同募金は、佐世保市内での地域福祉や福祉施設の修繕費、ボランティア活動支援などに使用されています。

佐世保のまちをよくする活動である共同募金への、皆さまの温かなご理解とご協力をよろしくお願いします。

ボランティア講座（基礎・実践）のお知らせ

10月

災害ボランティア学習会

～被災地で困った出来事～

10月30日（日）
13時30分から
市民活動交流プラザ
（戸尾町）



11月

ボランティアはじめて教室

～はじめる前に聞いてほしい話～



11月20日（日）
13時30分から
市民活動交流プラザ
（戸尾町）

ボランティアクイズ

QUOカードが当たる！

問題！ 今回活動をご紹介した「●●●島の会」
●に当てはまる言葉をお答えください！

答えは、ハガキかEメールで①住所 ②氏名 ③年齢 ④クイズの答え ⑤くれよんの感想・ご意見をご記入のうえ、下記の宛先までご応募ください。抽選で5名様にQUOカード（500円）をプレゼントいたします。（当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます）【応募締切】令和4年11月30日（消印有効）

宛先：〒857-0864 佐世保市戸尾町5-1 させぼ市民活動交流プラザ1階
佐世保市ボランティアセンター「ボランティアクイズ」係
E-mail：kureyon@sasebo-shakyo.or.jp



2022年度 第4号
令和4年10月1日



「防災の日」
「災害ボランティアセンター訓練中」

佐世保市ボランティアセンター(社会福祉協議会)
〒857-0864
佐世保市戸尾町5-1 させぼ市民活動交流プラザ1階
TEL：0956-23-3905／FAX：0956-42-0102
E-mail：kureyon@sasebo-shakyo.or.jp
時間／10:00～18:45（火～土）10:00～17:00（日）
休館日／月曜・祝日・年末年始・プラザの休館日

ボランティア情報を直接お届け！
LINE 公式アカウントがあります。



@227atur1



10月11月の休館日

10月
3日 10日 11日 17日
24日 31日

11月
3日 7日 14日 21日
23日 28日

「くれよん」はボランティアの方々のご協力によって発行されています。

環境ボランティア学習会

ボランティアセンター 所長 金崎拓郎

今回は、予定を変更して9月11日（日）に行いました「環境ボランティア学習会」の様子をお伝えいたします。

日野町にある^{けんぎゅうざき}牽牛崎の海岸に集まったのは総勢55名。

ボランティアグループ「九十九島の会」に協力していただき、漂着ゴミの収集活動と環境問題「マイクロプラスチック」について学びました。

九十九島の会の伊藤会長から説明を受けた後、30分間ゴミ収集を行いました。この短時間で集まったゴミの量は約75kg。

ペットボトルや発泡スチロールなどのプラスチック類が大半を占め、他にビンやカン類など不燃物でした。



^{くじゅうくしま かい}九十九島の会（2001年4月結成）

九十九島海域やその周辺地域の希少動植物の調査や啓発、環境保全活動行っているボランティアグループ。環境省の事業にも協力している。

（写真：^{いとうかずき}伊藤一喜会長）



上：漂着ゴミの収集活動

左：観察実験
下：マイクロプラスチック



収集ゴミの中でも多くを占めたプラスチック類。これが波などで砕かれ、5mm以下になったものを「マイクロプラスチック」といいます。基本的にプラスチックは自然に分解されることはないため、環境に蓄積していくと考えられています。

近年はこのマイクロプラスチックによる海洋生態系への影響が懸念されています。地域の課題でもゴミのポイ捨てや動物のフンなど環境に関するものが上がっており、一人ひとりがマナーを守ることはもちろんですが、このような社会問題の解決のために立ち上がるボランティアやボランティアグループがいらっしゃるというのは素晴らしいことです。

参加された皆様、大変暑い中、ご参加いただきありがとうございました。

次号は10月に再チャレンジする「災害ボランティア学習会」の様子をお伝えいたします。



この情報紙は「赤い羽根共同募金」の配分を受けて作成しています。



活動レポート

災害ボランティアセンター設置運営訓練

防災の日である9月1日に、令和4年度 佐世保市総合防災訓練が陸上自衛隊相浦駐屯地で開催され、佐世保市社会福祉協議会は連携団体と『災害ボランティアセンター』設置運営訓練を行いました。

『災害ボランティアセンター』は被災地に設置され、災害復興で大きな力となるボランティアと被災者をつなぐ、重要な拠点です。

訓練後、参加者から「注意事項の説明時間が長いと活動意欲を下げさせてしまう。もっと手短かにできないか」「泥出しなどに貸し出す資材の中で、使い方が説明できないものがあった」などの意見が出され、今後に活かされる訓練になりました。



▶ ボランティア受け入れ訓練の様子

▶ オリエンテーションの様子
皆さん注意事項を真剣に聞いています。

募集！

ボランティアの力を必要としている皆さん

ボランティアセンターに相談してみませんか！

こんな相談お受けしています！



●お祭りや行事の手伝い



●場を盛り上げる演芸披露



●子ども食堂などの調理の手伝い



●児童クラブの遊び相手や宿題の見守り



●病院や福祉施設内の手伝い



●高齢者のレクリエーションのお相手や、お話し相手 など

その他、学生さんが活躍できる場所も募集中！「こんなお手伝い、お願いできないかな？」との問い合わせだけでも大丈夫です。まずはボランティアセンターへご相談ください。（依頼内容によりお受けできない場合もあります。あらかじめご了承ください）